

教 師 ノ ー ト

日付	2013年 2月 3日
単元	マタイの福音書・2
テーマ	イエスさまのみことばの権威を信じる者となる
タイトル	百人隊長の信仰
テキスト	マタイ8:5～13
参照箇所	ルカ7:1～10
暗唱聖句(教会で使用している聖書訳を記入して下さい)	マタイ8:8 or マタイ8:13
AG 日曜学校教案参照箇所 (リンクできます)	

□導入

イエスさまは山の上でのお話を終えられると、町々で福音を宣べ伝え、奇跡をおこなわれました。今日は、カペナウムという町でイエスさまがなされたことのお話です。

☞先月から引き続き、「イエスさまの生涯」の単元です。お話を始める前に、前回までの内容を振り返りましょう。子どもたちが、イエスさまの生涯の「流れ」を理解できるように、意識しましょう。

□ポイント1 百人隊長はイエスさまにお願いしました(5-6節)

山を下りてこられたイエスさまのところに、次々と人がやってきました。質問をしたいという人や、病気をなおして欲しいという人たちです。「救い主が来られた!」「イエスさまってすごい!」という噂が、どんどん広まっていたのです。

そうした中、イエスさまが、カペナウムという町に入られたときのことです。ひとりの百人隊長が、イエスさまのところに来ました。百人隊長というのは、その名の示すとおり、約100人の兵士をもつ部隊の隊長さん(軍隊の指揮官)のことです。この百人隊長は、イエスさまに言いました。「主よ、私のしもべが、中風という病気でひどく苦しんでいて、死にそうなほどです。」助けてもらえるように、熱心をお願いしたのです。

☞ルカ7:2～10を読むと、この百人隊長は、軍人として地位が高かっただけでなく(異邦人ではあったが、ユダヤ教の求道者であり、地域の人のために会堂を建てるなど)、人格的にもユダヤ人からも信頼されていたことがわかる。

☞中風・・・脳卒中などによる、身体の一部の麻痺。

□ポイント2 百人隊長はみことばさえいただければ直りますと言いました(7-9節)

イエスさまは「行って、直してあげよう」とおっしゃいました。熱心なお願いを聞いて、すぐに百人隊長の家まで行って、しもべの病気を直そうとくださったのです。

しかし、百人隊長は、イエスさまと一緒に家に帰ろうとしませんでした。代わりに、「ただ、おことばをいただかせてください。そうすれば直りますから」と言いました。それから次のように続けました。「私は、あなたにはそのような力があることを知っています。私は長い間、軍隊で働いております。軍隊では、私(上司)が部下に、『行け』と言葉で命令すれば、部下は必ず上司の言葉のとおりになります。また、部下に『来い』と言えば、来ますし、『これをしなさい』と言えば、必ずその言葉に従います。私には、部下に対する権威があります。権威のある者の言葉には、人を従わせる力があるのです。」

つまり、イエスさまは最高に権威のあるお方ですから、イエスさまが「直れ」といえば、どんな病気でもそのとおりに治ってしまう。イエスさまの言葉さえあれば、すべてのものはそれに従う…ということを、この百人隊長はよく理解していたのです。ですから、「わざわざ、家まで来てもらわなくても、ただ、おことばをいただくさせてください。そうすれば直りますから」という信仰を持つことができたのです。

⑤「私の屋根の下にお入れする資格はありません」と言った背景には、百人隊長が「自分は異邦人だから…」と遠慮した事実も考えられる。しかし、異邦人であるにも関わらず、イエスの権威について、彼のような信仰を持っていたことを、イエスは驚かれた。

⑥権威…他人を強制し、服従させる威力（「広辞苑」抜粋）。つまり、本来的には、真の権威は、すべてのものをお造りになられた、神だけが持っている。

□ポイント3 イエスさまは百人隊長の信仰を喜ばれました(10-13節)

イエスさまは百人隊長の信仰をおほめになりました。百人隊長は、神の子キリストが、本当の権威を持っているお方だということを、よく知っていて、イエスさまの言葉には、どんなものでも従わせる力があるということを信じていたからです。イエスさまは、百人隊長の信仰を「驚いた」というほどお喜びになったのです。

イエスさまは「さあ、行きなさい。あなたの信じたとおりになるように」とおっしゃいました。そして、本当に「ちょうどその時」、しもべの病気はいやされました。百人隊長の信仰のとおり、イエスさまが言葉を発せられた瞬間、病気が治ったのです。

⑦〈11～12節〉イエスが、百人隊長の信仰に対する喜びの反面、イスラエルの民の不信仰についての悲しみを表現しているのは明らか。選民ということで、あたかも自分たちに権威があるかのように、高ぶっているイスラエル人ではなく、(たとえ異邦人でも)百人隊長のような信仰を持つ者が天国の祝宴につくことができることを教えている。

□結論 イエスさまは、みことばの権威を信じた百人隊長の信仰を喜ばれました

□適用（聞き手に最もふさわしい適用が与えられるように祈りましょう）

イエスさまに喜ばれた百人隊長の信仰を見習おう！

1. 百人隊長は、イエスさまが世界で一番「権威」のあるお方だということを信じていました。どんな王様やお金持ちより、偉いのはイエスさまです。この宇宙にある人間も動物もモノも、すべて神さまによって造られたからです。どんなに偉い人でも、みんな神さまに造られたのですから、神さまよりも偉い人なんて、いるはずがありませんね。みなさんも、イエスさまが誰よりも最も権威のあるお方だということを信じましょう。自分が偉いと思っははいけません。すべての力は神さまからいただいているのです。
2. 百人隊長は、イエスさまの「ことば」には力があるということをよく知っていました。イエスさまが「直れ」とおっしゃるなら、そのとおりになると信じていたのです。イエスさまのことばには、どんな人でも従わせる権威があります。あなたが心配なときでも、イエスさまが「大丈夫！」と言え、必ず大丈夫になります。イエスさまはみことばの力を信じる信仰を喜んでくださり、奇跡を起こしてくださいます。みなさんも、みことばの力を信じて、従う人になりましょう。イエスさまが「行け」と言われたら、素直に「はい」と言って従いましょう。イエスさまは、そのような百人隊長の信仰を褒め、しもべの病気を癒してくださいました。あなたも、そのような信仰を持つなら、必ず祝福されます！！聖書を読んで、従う人になりましょう！